

鹿児島商工会議所
令和3年度 経営発達支援計画 外部有識者との意見交換会
開催報告

日 時	令和4年11月11日（金）13:30～14:30
場 所	鹿児島商工会議所 14階大会議室
出席者	今別府 忍 氏（（一社）鹿児島県中小企業診断士協会 会長） 有馬 勝正 氏（（一社）鹿児島市商店街連盟 会長） 朝倉 正二 氏（鹿児島県商工労働水産部 商工政策課長） 堀 喜一郎 氏（かごしま産業支援センター 経営支援課長） 梶 真一 氏（南九州税理士会鹿児島県連合会 前中小企業対策部長） 中嶋 康夫 氏（日本政策金融公庫鹿児島支店国民生活事業 融資第二課長） 中村 晃 氏（鹿児島市産業政策課 主幹） 事務局 5名
会議概要	事務局より経営発達支援計画の意見交換会の趣旨、鹿児島商工会議所の令和3年度の事業報告の概要について説明の上、経営発達支援計画の取り組みや成果について報告を行った。 その後、出席者より下記の意見、評価及び要望を頂いた。
意見・評価等	<p>3-1. 地域の経済動向調査に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>3-2. 需要動向調査に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>4. 経営状況の分析に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>5. 事業計画策定支援に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地での長く事業を行っている店舗は、コンテンツを確立する努力を惜しまず、そのコンテンツを常に時代のニーズに合わせてリノベーションしている。開業する際に、コンテンツの重要性について商工会議所をはじめとする支援機関の皆様からしっかり支援していただきたい。 <p>6. 事業計画策定支援後の実施支援に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業計画策定後のフォローアップには中小企業診断士への相談、専門家派遣も活用していただきたい。 ・かごしま産業支援センターやよろず支援拠点等、事業者支援を目的とする関係機関とも連携体制を強化していただきたい。 ・金融機関は資金面での支援はできるが、経営の本質を立て直すために商工会議所の伴走型支援を積極的にお願したい。

7. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

- ・「商品モニター会議」等の直接消費者の評価、専門家のアドバイスが聞ける施策は事業者へ大きなメリットがある。もっと多くの事業所に周知・広報の上、商品のブラッシュアップに活用していただきたい。

8. 地域経済の活性化に資する取組

- ・「観光資源」を活用した需要開拓が実施されていない。本県は観光県でもある事から、支援計画に盛り込む事を検討できないか。

以 上